



学習発表会に向けてがんばっています！

10月8日（火）の児童朝会では、児童会執行部の皆さんが、学習発表会のスローガンを発表しました。（さすが児童会執行部の皆さん、全校のお手本となる立派な発表でした。）

【学習発表会スローガン】

全員が輝くステージ～笑顔と想いを届けて感動を～



学習発表会まで、あとわずかとなりました。児童会の学習発表会スローガンを達成できるように、どの学年の児童も、劇の演技・合唱・演奏などを一生懸命にがんばって練習するとともに、小道具作りなどの準備作業にも熱心に取り組んでいます。

また、舞台幕係・連絡係・用具係・照明係・進行係・接待係などの裏方となる係の仕事は、6年生がそれぞれ担当します。

「全員が輝くステージ」となり、全員が成就感・達成感をもてる学習発表会となることを願っています。

盛小学校学習発表会：10月19日（土）8：45～11：40

マラソン大会に向けて

10月29日（火）（雨天時は10月30日に順延）には、盛商店街を会場にマラソン大会を実施いたします。地域の方々やご家庭の皆様のお力をたくさん借りて行われることとなりますので、どうぞよろしくお願ひします。



児童は、マラソン大会に向けて、体育の時間を使って練習に取り組むとともに、中には自主的に休み時間に走っている子どもたちの姿も見られています。進んで練習しているその向上心が大変すばらしいです。目標に向かって自分なりにがんばることで、「たくましい心」が育まれるものと思います。

第27回「防犯ミニ作文コンクール」入賞おめでとうございます！

例年、3年生以上の全児童が取り組んでいます「防犯ミニ作文コンクール」の入賞者、並びに、最優秀賞に輝いた作文を掲載します。

《防犯ミニ作文コンクール入賞者》

【最優秀賞】

4年 廣澤 宣さん

5年 鈴木 榛さん

【優秀賞】

6年 佐々木 悠真さん

【佳作】

3年 狩野 涼風さん

5年 及川 結心さん

6年 新沼 祐樹さん

受け継いだ笑顔
四年 廣澤 宣

「電気よし。」「ガスよし。」「まどよし。」指をさしながら、今日もお母さんが戸じまりのかくにんをしています。そして、家のかぎをかけた後、もう一度ドアノブをひっぱればわが家の防犯は完成です。

お母さんが、「この指さしかくにんは、おばあちゃんが昔からやっていたんだよ。」と教えてくれました。声を出すと、わすれたところを思い出せるので、安心して外出できるのでそうです。受けつがれた方法を、今はぼくがしています。身を守るためには、ふだんから家族で防犯について話し合い、同じ思いでいることが大切です。これからも、ぼくの元気な指さしかくにんで、みんなの笑顔を守りたいです。

言葉の重み
五年 鈴木 榛

最近、殺人事件や自殺などのニュースをよく見かけます。私はその原因の一つとして「言葉」が関係していると思います。言葉には大きく二種類あります。一つは、「ありがとう」「いいね」「ドンマイ」などです。これらは、受け取った人が前向きな気持ちになれる言葉です。もう一つは、「うるさい」「だまれ」「気持ち悪い」などです。この言葉は、受け取った人の心を傷つけ、前に進めなくなるだけでなく、人の命を奪うこともあります。

私の学級では、学級活動の時間をを使って、学級で「増やしたい言葉」となくしたい言葉をみんなで出し合いました。一人一人が順番にチョークを手にとり、真けんな表情で言葉を書いていました。ふだんのみんなとはちがう雰囲気でした。黒板にびっしりと書かれた言葉を見て、私は言葉を大切にしようと思い決めました。

あなたは、相手がいい気持ちになるやさしくて、あたたかい言葉

を使うように気を付けていますか。悪い気持ちになる言葉を口にしたように気を付けていますか。言葉の選択を間違えてしまうと、いじめや自殺という結果に近づきます。そんなときは心を落ち着かせ、相手の気持ちになつて言葉の使い方について考え直してみてください。学校や遊びで友達と関わるとき、ケンカが起きることはあると思います。そのケンカを「あいつ、なんだよ、むかつくな」と考え、相手を責めたり、暴言を言ったりするのかわ、「自分が悪いところあったな」ととらえて、「ごめん」と言えるのかで大きく変わります。

自分がどんなにやさしい心をもっているか、どんなにいやな気持ちをもっているか、相手に伝えるのは、自分の言った言葉です。言葉一つでまわりの友達を傷つけることも、助けることもできます。これからは言葉の重みを考えて生活していきます。